

元気に中学校生活がスタートしました

桜はすっかり葉桜となりましたが、草花は勢いよく成長しています。入学式当日は、新入生のワクワクした気持ちが私たちにも伝わってきて、これからの1年生との生活がとても楽しみになっています。入学式の中で、新入生代表として上田君が述べた「誓いの言葉」を下に掲載しました。ご覧ください。

今週は、オリエンテーションや先輩方からの歓迎会が行われ、中学生として日々過ごすための様々なことを学びました。また、仙台市標準学力検査もありました。来週からは、いよいよ各教科の授業が開始になります。



入学式後、桜の木の下で写真撮影しました→

入学式 新入生代表「誓いのことば」

〇組 〇〇〇〇

今年は何年より暖かい日が続き、観測史上最速の桜の開花となりました。桜吹雪に見守られ、僕たち八六名は、本日、南吉成中学校に入学いたしました。六年間の小学校生活が終わり、中学校生活という新しい幕が開かれました。制服を着ると、中学生になったことを改めて実感し、中学校生活を頑張ろうとワクワクしています。

中学校では部活動も始まります。一月に行われた部活動見学の際に、初めて中学校の建物に入りました。小学校よりも天井が高く、雰囲気は全く違いました。説明をしていただいた先輩方は、体が大きいだけではなく、その立ち振る舞いそのものも、大きく立派に感じました。南吉成中学校には、立派な先輩方が大勢いらっしゃることがわかり、心強く感じました。自分も一年後には、後輩から尊敬されるような先輩になりたいです。

勉強面においても、算数が数学に、図工が技術に変わると聞きました。それに加えて、各教科で担当の先生が変わるとも聞きました。さらに、授業時間も、これまでの四五分から五十分へと長くなります。それだけ各教科の専門性が高くなり、難しくなるのかなと不安もあります。しかし、多くの先生方にお世話になりつつ、友達と互いに励ましあい、教え合い、成長していきたいです。

さて、長かったマスク生活も終わり、同級生のマスクの無い素顔を見ることができるようになりました。素顔を見ることで、これまで以上に感情を伝え合うことができるようになります。

中学校生活では、竹風祭や運動会など、多くの学校行事があります。楽しい時には大いに笑い、時には意見の対立があるかもしれませんが。その時は、中学生らしく話し合いによって、きつと分かり合えるようになると思います。さまざまな経験を通して、生涯を通じた親友を作りたいです。

南吉成中学校の校訓にあるように、賢く豊かにたくましくこの三年間を有意義に過ごしていくことを誓います。